

## 人によって人は育つ

校長

「人は人によって支えられ、人の間で人間として磨かれていく」というのは、テレビドラマ「3年B組 金八先生」の中の武田鉄矢さん演じる金八先生の言葉ですが、どんな人に出会いどんな経験をするかは、その人の生き方に大なり小なり影響を与えます。私もこれまでの人生の中で多くの人と出会い影響を受けてきました。

子どもたちが学校に来る目的は様々ありますが、「人と出会う」ことは大きな目的の一つだと考えています。いろいろな人との交流の中で子どもたちの知識や技能が育まれ、心が豊かになり、それが豊かな生き方につながっていきます。時代は便利になり、家に居ながらにして物を購入したり、容易に人と会話をしたりすることができるようになりましたが、生身の人間同士がかかわり合うことの重要性は、今後も変わらないでしょう。学校の存在意義もそこにあると思っています。

笹口小学校では、今年度も、人とのかかわりを大切にしてきました。子どもたちは、人のかかわりの中で、喜び・感動・楽しさなどの多くの肯定的な感情体験をします。もちろん、けんかや衝突などストレスフルな感情体験をすることもあります。人とかかわることによって得られるものは、とても大きいと考えます。

校内では、学級・学年でのかかわりだけでなく、1年生を迎える会、運動会、けやきっ子遠足、けやきっ子祭り、六年生を送る会などの様々な行事があります。けやき班での清掃活動や交流活動なども日常的に行われています。更に、保護者・地域ボランティア、学生ボランティア、ゲストティーチャーなど、外部の人材にも学校に入らせていただいています。ほっとハウス笹口様やPTA主催による「笹口祭」「ナイトスクール」「年末お楽しみ会」「もちつき大会」などもあります。このような機会を通じて、子どもたちには、多様なかかわりが保障されています。

また、校内だけでなく、町探検や校外学習など、子どもたちが学校を飛び出して外部の方々とかかわる活動も積極的に行ってきました。

学校の教育活動におけるボランティアに参加してくださった保護者の方からは、「やってみたら楽しかった」「多くの学びや気づきがあった」といった肯定的なご意見をたくさんいただいています。改めて我が子のよい面に気付いた、別の一面を発見したというご意見もありました。

笹口小学校の目指すかかわり合いは、かかわり合う双方が「WINWIN」の関係です。ぜひ、今後も、保護者・地域の皆様からは、様々な機会を捉えて学校にお越しいただき、子どもたちとの交流を楽しんでいただけたら幸いです。

今年度も一年間、大変ありがとうございました。

学校教育ビジョンで目指す3つの資質・能力  
「可能性を伸ばす力」「尊重し合う力」「挑戦する力」について、  
後期を振り返って、子どもたちが自分の成長を確かめました。  
※終業式で発表してくれた児童の原稿を掲載します。

### 1年

ぼくが1年生でがんばったことは2つあります。

1つ目はなわとびです。うしろとびとまえかけ足とびが、とべるようになりました。まえは、うしろとびが2かい、かけ足とびが0かいだったけれど、れんしゅうしたら、たくさんとべるようになりました。らい年は、うしろかけ足とびもとべるようになりたいです。

2つ目はけいさんです。大きいかずのけいさんができるようになりました。さいしょはまちがえていたけれど、しゅくだいやじ学でれんしゅうしたらできるようになりました。



2年生でも、どんなことでもあきらめずにがんばります。(可能性・挑戦)

### 3年

ぼくは、3年生で特に頑張ったことが3つあります。

1つ目は、けやきっ子遠足です。ぼくは今年の遠足で一番遠い「みなとぴあ」に行きました。行くと決まった時、遠いので最後まで歩けるかなと少し心配でした。でも行くと決まったからには最後まで頑張ろうと決心していきました。「みなとぴあ」では、けやき班のみんなで鬼ごっこをしました。とても楽しかったです。家に帰ったら疲れていたけれど、「最後まで頑張れた」と思い、自分の力に少し自信がつかしました。



2つ目は運動会です。ぼくは本番の徒競走で、スタートのタイミングがずれてしまいました。最初は、もう無理だとあきらめかけていました。でも、「まだ差は少しだからいける」と思い、最後の力を振り絞って走ったら一等になることができました。あきらめないでよかったと思いました。

3つ目は、かまぼこ工場への校外学習です。ぼくは初めてかまぼこやカニカマを作っている工場の中を見ました。かまぼこやカニカマを作っているところはとても広くて、びっくりしました。作っているところを見たので、それまであまり好きではなかったかまぼこがおいしいと感じるようになりました。最後にかまぼこをもらえてよかったです。家に帰ったらすぐ食べました。久しぶりに食べるかまぼこは、とてもおいしくて嬉しかったです。



ぼくは、この1年であきらめずに挑戦することの大切さを学びました。4年生でも、自分の可能性を信じていろいろなことに挑戦していきたいです。(可能性・挑戦)

(裏面に続きます)

## 5年

僕が後期に頑張ったことは2つあります。

1つ目は、掃除です。僕の掃除をする場所は図書室でした。掃除をする場所がいっぱいあり大変でした。だから、一生懸命掃除をしました。掃除するたびに慣れてきました。図書室の掃除で得意なことは、ドアのすみっこに溜まってる黒いゴミをしっかりととることです。ドアに溜まっている黒いほこりはきれいにはこうと思いました。



2つ目は課題です。前期は課題が出てもすぐにやらないことが多くありました。後期は出た課題をすぐに取り掛かるようにしてきました。後半になってあわてることもなく余裕をもって過ごすことができました。これからも掃除と課題はしっかりとやっていこうと思いました。

4月から最高学年になります。6年生では光のページェントと漢字を頑張りたいと思います。光のページェントでは、たくさんのお客さんに来てもらえるように美味しそうな商品や楽しそうな遊びを考えていこうと思いました。

2つ目の漢字は、5年生の漢字で100点を2回も取れました。6年生になったら2回以上100点をとりたいと思っています。50問テストで精一杯頑張りたいと思います。これが来年度の目標です。(可能性・尊重・挑戦)

## 5年

私は後期に挑戦したことや頑張った事が2つあります。

1つ目は算数の面積の求め方についてです。最初は求めるのは難しく、よく分かりませんでした。ですが問題の公式を覚えたらすらすらと簡単に解ける事に気が付きました。そして自主学習で練習をして解けるようになり、いろいろな面積を計算して求めるのが楽しくなりました。



2つ目は、6年生を送る会です。私は、六送会の実行委員になりました。やることはたくさんあって大変でしたが、実行委員の仲間と協力をして本番を迎えました。花紙でたくさん花を作ったり、メッセージカードなどを作ったりしました。そして当日には司会をしました。マイクを持った瞬間自分が間違えないか、うまく言えるか心配でしたが、しっかり伝わるように言えたので達成感がありとても嬉しかったです。

私はこの後期に頑張った2つの経験を踏まえ、可能性、尊重、挑戦を生かし、友達と励まし合い、全校をまとめる最高学年の6年生になりたいと思います。



(可能性・尊重・挑戦)

(編集等：笹口小学校 評価・発信委員会)

# 笹口小学校ブログ



毎日更新しています！

スマートフォンからパソコンからぜひご覧ください。

QRコード



URL <https://blog.city-niigata.ed.jp/keyaki-c/>